

医療法人事業報告書等届

令和 5 年 10 月 31 日

静岡県知事 川勝 平太 様

医療法人の名称 医療法人社団望洋会
主たる事務所の所在地 静岡県伊東市和田 1 丁目 4 番 20 号
代表者の氏名 理事長 横山 健

令和 4 年度
第 32 期 の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第 32 条の 6 第 1 号に掲げる者と同条第 2 号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第 42 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第 33 条の 2 第 1 号及び第 2 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) 附属明細表
 - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第 33 条の 2 第 3 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) キャッシュ・フロー計算書
 - (3) 附属明細表
 - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要があるが、法人全体のものを提出すれば足りること。



様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 4 年 8 月 1 日 至 令和 5 年 7 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 望洋会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 静岡県伊東市和田 1 丁目 4 番 20 号

(3) 設立認可年月日 平成 3 年 7 月 11 日

(4) 設立登記年月日 平成 3 年 8 月 1 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	横山 健	横山医院 院長
理 事	渡邊 秀幸	
同	岡村 律子	伊豆のさと診療所 院長
同	斉藤 利江	
同	鈴木 秀明	
監 事	木元 俊秀	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	横山医院	静岡県伊東市和田 1 丁目 4 番 20 号	一般病床 19 床
診療所	伊豆のさと診療所	静岡県伊東市宇佐美 2414 番地	

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

特になし

(3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

特になし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 9 月 28 日

令和 3 年度決算の決定

令和 5 年 6 月 30 日

令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

令和 5 年度の借入限度額の承認

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

特になし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

【法人全体】

○職員全体が働きやすい環境を作ることによってすべての職員がその能力を発揮できるようにするため、次のような行動計画を策定する。

計画期間（令和年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日）

① 産前産後休暇や育児休暇の利用率 100%を目指す

② 小学校入学までの子を持つ職員が、希望する場合に利用できる短時間勤務制度の導入

※法人のホームページにて掲載

○有給休暇が 10 日以上付与されている職員に対して、その内 5 日については付与から 1 年以内に時季を定めて取得することにする。

○パート勤務者の有休起算日を正社員同様、入社半年後に所定労働日数に応じて付与する。

○新型コロナウイルス感染症濃厚接触者の特別有給休暇

新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者と診断され休業する場合は年間 2 回を限度とする。

○新型コロナウイルスワクチン接種後、高熱などを発症し勤務できない状態になった場合は必ず横山医院を受診のこと。副反応と診断された場合は特別有給休暇を与える。

○診療報酬等に係る体制等

【横山医院】

・初診 機能強化加算

・再診 地域包括診療加算

・一般名処方加算 1

・ 〃 2

・外来感染対策向上加算

・連携強化加算

・介護連携加算（入院） 1

・新型コロナウイルス関連検査

抗原検査 SARS-CoV-2 抗原検出

PCR 検査 SARS-CoV-2 核酸検出

・新型コロナウイルスのワクチン接種実施

【伊豆のさと診療所】

- ・初診 機能強化加算
- ・再診 地域包括診療加算
- ・一般名処方加算 1
〃 2
- ・外来感染対策向上加算
- ・新型コロナウイルス関連検査
抗原検査 SARS-CoV-2 抗原検出
PCR 検査 SARS-CoV-2 核酸検出

(7) その他

【横山医院】

- ・特になし

【伊豆のさと診療所】

- ・特になし

様式 2

法人名 医療法人社団 望洋会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県伊東市和田1丁目4番20号

財 産 目 録

(令和 5年 7月31日現在)

1. 資 産 額	1,380,816 千円
2. 負 債 額	198,774 千円
3. 純 資 産 額	1,182,042 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	659,428
B 固 定 資 産	720,284
C 繰 延 資 産	1,104
D 資 産 合 計 (A+B+C)	1,380,816
E 負 債 合 計	198,774
F 純 資 産 (D-E)	1,182,042

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式3-2

法人名 医療法人社団 望洋会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県伊東市和田1丁目4番20号

貸 借 対 照 表

(令和 5年 7月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	660,241	I 流動負債	65,374
現金及び預金	511,793	買掛金	21,930
医業未収金	135,685	未払金	14,778
薬品診療材料	9,324	未払費用	12,996
前渡金	14	預り金	4,547
前払費用	423	リース負債	10,168
未収入金	3,002	法人税等充当金	141
II 固定資産	720,284	貸倒引当金	814
1 有形固定資産	704,941		
建物	232,693	II 固定負債	134,213
建物付属設備	10,300	長期借入金	134,213
構築物	1,094		
車両運搬具	3,849		
工具器具備品	27,698		
リース資産	9,874		
絵画骨董	542		
一括償却資産	707		
土地	418,184		
3 無形固定資産	1,305		
電話加入権	721	負債合計	199,587
ソフトウェア	584	純資産の部	
3 その他の資産	14,038	科 目	金 額
出資金	80	I 利益剰余金	1,182,043
差入保証金	12,525	設立等積立金	1,043,426
敷金	1,160	繰越利益剰余金	138,617
繰延消費税	232		
預託金	41		
III 繰延資産	1,105		
入会金	514	純資産合計	1,182,043
登録料	591	負債・純資産合計	1,381,630
資産合計	1,381,630		

様式 4 - 1

法人名 医療法人社団 望洋会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県伊東市和田1丁目4番20号

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 8月 1日 至 令和 5年 7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		754,480
2 事業費用		603,623
本来業務事業利益		150,857
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		2,770
2 事業費用		2,216
附帯業務事業利益		554
事業利益		151,411
II 事業外収益		
受取利息	8	
その他の事業外収益	12,568	12,576
III 事業外費用		
支払利息	1,676	
その他の事業外費用	461	2,137
経常利益		161,850
IV 特別利益		
固定資産売却益	1,088	
貸倒引当金戻入益	731	1,819
V 特別損失		
固定資産売却損	24,912	24,912
税引前当期純利益		138,757
法人税等		141
当期純利益		138,616

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 望洋会

理事長 横 山 健 殿

私は、医療法人社団望洋会の令和3年会計年度（令和4年8月1日から令和5年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 9 月 28 日

医療法人社団 望洋会

監 事

木 元 俊 亮